

アジアビジネスの新企画

—様変わりするビジネス障壁の突破—

同時発表：有力企業のアンケート回答が示す最新動向

■講師 (株)現代経営技術研究所

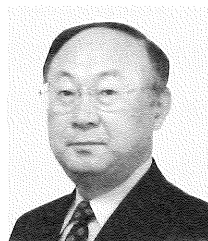
シニアコンサルタント 藤井 隼夫

■日時 2012年5月29日(火) 13:30~16:45

■場所 大手町サンケイプラザ 311号室

東京都千代田区大手町1-7-2 TEL.03(3273)2257~9

*裏面地図をご参照ください。



藤井隼夫

<第1部>

13:30~14:10

「アジアビジネス新企画」アンケート報告 ～代表的各社の見方と取り組み～

- アジア事業の新規展開・移管・再編構想
- アジアビジネスのリスク・課題・支障点
- グローバルビジネスの視点での日本側と現地側の人材・量と能力の高度化に関して
- アジアの国際競争力に適合する業務改革と風土改革
- アジアでの仕事の仕方とカギになる能力

<コーヒーブレイク 10分>

*参加者名刺交換……お名刺をご用意下さい。

<第2部>

14:20~16:20

「アジアの世紀」を超克するコア・コンセプト

- 「商と利」のアジアビジネス志向と「匠・道」の日本ビジネス志向の新相互補完戦略と施策
- 本社スタッフ・管理スタッフの「持続的成長エンジン」の活性で戦略・実現創新力をつくり上げる
- アジアビジネスのナレッジ格闘を突破する現場力の強化

アジアの人々の欲求実現と喜びを創造する 一新・戦略人事の推進

- 周回遅れを突破するビジネスリーダーの鍛錬プログラム
- 周回遅れを超克する制度とマネジメント構築のキーワード
- まだら模様のアジアビジネスの実戦へ人と組織の対応施策

コンサルティングアワー

16:20~16:45

講師への質問と相談に対する回答と助言、参加者相互のディスカッションと情報交換を致します。

講師の言葉

■特に昨年来、アジアビジネスを取り巻く環境は大きく様変わりしています。日本企業のこれまでの経営慣行の下での「人事開発」や「人事戦略」は、今すでに欧米企業に周回遅れを来し、生産・販売・収益的側面で様々な問題に直面し、この競争の苛烈さに対して相当の強い意思と覚悟をもって「人の力」を強化しなければ大きな商機を失うことになります。

■今回は、この実情を一刻も早く突破し、さらにその先の企業成長力を創生・強化するために企業が取るべき人材創生戦略と人事・諸制度の本質的転換を提言します。また参加者の皆様との質疑応答とフォローアップを重視したいと考えております。

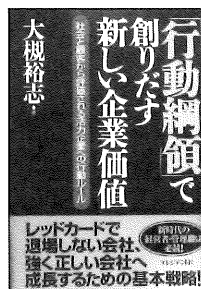
皆様のご参加をお待ち申し上げております。

■講師紹介

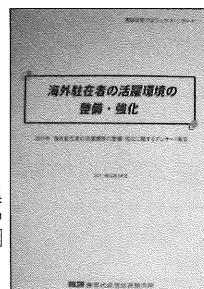
藤井 隼夫 (ふじいはやお)

(株)現代経営技術研究所シニアコンサルタント。一貫して有力企業の人事、生産、経営等の企画立案に携わる。中長期経営戦略、事業計画、人材開発を中心にコンサルティングを実施。世界20カ国を廻り、グローバル本社機構、現地経営の改革・改善に取組んだ経験に基づくアドバイスに定評。

現研のアプローチ ～現研の著書・調査レポートより



大槻裕志 著
『「行動綱領」で創り出す新しい企業価値』
プレジデント社
2003年



藤井隼夫責任編集
『海外駐在者の活躍環境の整備・強化』
現研研究プロジェクト
レポート(2011年6月)